

平成24年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 コーアツ工業株式会社
 コード番号 1743 URL <http://www.koatsuind.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 白石 純孝
 (氏名) 遠矢 幸一

上場取引所 大福
 TEL 099-229-8181

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第1四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第1四半期	1,548	△2.4	39	17.8	40	42.9	43	△81.3
23年9月期第1四半期	1,586	△40.0	33	—	28	—	234	—

(注) 包括利益 24年9月期第1四半期 41百万円 (△82.6%) 23年9月期第1四半期 239百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第1四半期	5.78	—
23年9月期第1四半期	30.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第1四半期	10,080	5,921	58.7
23年9月期	10,090	5,917	58.6

(参考) 自己資本 24年9月期第1四半期 5,921百万円 23年9月期 5,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年9月期	—	—	—	—	—
24年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,926	2.0	231	△19.7	215	△25.5	210	△59.4	27.74
通期	6,661	0.5	126	△39.7	102	△52.7	91	△53.4	12.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)詳細は、[添付資料]P.2「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期1Q	7,600,000 株	23年9月期	7,600,000 株
24年9月期1Q	10,090 株	23年9月期	10,090 株
24年9月期1Q	7,589,910 株	23年9月期1Q	7,591,341 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響により悪化した景気が、生産活動及び個人消費の回復により、景気持ち直しが見られるものの、円高の進行、海外景気の回復ペースの鈍化など輸出環境の悪化影響を受け、景気の先行きは不透明な状況であります。

建設業界におきましては、東日本大震災の復旧・復興事業や耐震補強事業等を除けば、公共事業は依然として低水準で推移しており、厳しい受注環境が続いております。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は当期経営基本方針として「全社員一丸となり事業採算性の意識を持った業務により収益性のある企業を目指す。」を掲げ、鋭意努力してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、15億48百万円と前年同四半期に比し37百万円（2.4%減）減少しましたが、経常損益は工事原価の圧縮、販売費及び一般管理費の削減により経常利益40百万円と前年同四半期に比し12百万円（42.9%増）増益となりました。四半期純利益は43百万円と関係会社株式売却益の計上があった前年同四半期に比し1億90百万円（81.3%減）減少しました。

a. 建設事業

当第1四半期連結累計期間における建設事業の完成工事高は、12億76百万円となりました。主な完成工事は、鹿児島県 道路改築工事（工事国債・有明志布志道路2工区）2億95百万円（うち当連結累計期間完成工事高61百万円）、熊本県 竜北小川停車場線地域活力基盤創造交付金（橋梁上部工）工事 2億20百万円（うち当連結累計期間完成工事高8百万円）等であります。不採算工事の減少及び共通費の減少等原価の圧縮により営業利益は1億11百万円となりました。

b. コンクリート製品事業

当第1四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の売上高は、2億33百万円となりました。売上高の減少により営業利益は10百万円となりました。

c. 不動産賃貸事業

当第1四半期連結累計期間における不動産賃貸事業の売上高は、31百万円となりました。売上高の減少により営業利益は13百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は100億80百万円で、前連結会計年度末に比し9百万円減少しました。主な要因は現金預金が1億36百万円、未成工事支出金が89百万円増加した一方、受取手形・完成工事未収入金等が1億9百万円、建物等の有形固定資産が46百万円減少したことによるものであります。

負債は41億59百万円で、前連結会計年度末に比し12百万円減少しました。主な要因は未成工事受入金が1億4百万円増加した一方、長期借入金が67百万円、賞与引当金が63百万円減少したことによるものであります。

純資産は59億21百万円で、前連結会計年度末に比し3百万円増加しました。主な要因は利益剰余金の増加額5百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月の業績予想につきましては、平成23年11月11日に公表しました「平成23年9月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	978,198	1,114,334
受取手形・完成工事未収入金等	1,191,693	1,082,342
販売用不動産	136,329	126,252
未成工事支出金	148,922	238,323
商品及び製品	156,593	172,355
仕掛品	5,596	4,321
材料貯蔵品	37,711	24,904
その他	150,811	96,786
貸倒引当金	△887	△2,826
流動資産合計	2,804,970	2,856,795
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,325,036	1,308,470
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	279,662	249,631
土地	4,316,018	4,316,018
建設仮勘定	4,259	4,259
有形固定資産合計	5,924,976	5,878,379
無形固定資産	13,019	11,887
投資その他の資産		
投資有価証券	966,322	960,649
その他	645,566	638,222
貸倒引当金	△264,683	△264,993
投資その他の資産合計	1,347,205	1,333,878
固定資産合計	7,285,201	7,224,145
資産合計	10,090,171	10,080,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,264,340	1,365,050
短期借入金	314,900	323,471
未払法人税等	21,729	7,268
未成工事受入金	343,590	448,522
完成工事補償引当金	5,200	5,900
工事損失引当金	18,300	1,403
賞与引当金	75,507	12,276
その他	668,784	613,040
流動負債合計	2,712,352	2,776,933
固定負債		
長期借入金	1,381,485	1,314,189
その他	78,602	68,389
固定負債合計	1,460,087	1,382,578
負債合計	4,172,439	4,159,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	3,306,362	3,312,289
自己株式	△3,243	△3,243
株主資本合計	5,900,618	5,906,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,112	14,883
その他の包括利益累計額合計	17,112	14,883
純資産合計	5,917,731	5,921,429
負債純資産合計	10,090,171	10,080,940

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	1,586,489	1,548,583
売上原価	1,346,750	1,323,455
売上総利益	239,738	225,127
販売費及び一般管理費	206,586	186,070
営業利益	33,152	39,057
営業外収益		
受取利息	43	30
受取配当金	1,942	1,868
受取賃貸料	2,063	2,210
その他	6,177	7,051
営業外収益合計	10,226	11,160
営業外費用		
支払利息	12,693	7,937
その他	2,118	1,449
営業外費用合計	14,811	9,386
経常利益	28,567	40,831
特別利益		
固定資産売却益	288	—
貸倒引当金戻入額	1,586	—
関係会社株式売却益	222,629	—
特別利益合計	224,504	—
特別損失		
固定資産除却損	—	160
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,709	—
特別損失合計	16,709	160
税金等調整前四半期純利益	236,363	40,671
法人税、住民税及び事業税	4,844	4,693
法人税等調整額	△2,589	△7,898
法人税等合計	2,254	△3,204
少数株主損益調整前四半期純利益	234,108	43,876
四半期純利益	234,108	43,876

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	234,108	43,876
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	5,096	△2,229
その他の包括利益合計	5,096	△2,229
四半期包括利益	239,204	41,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,204	41,647
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産賃貸 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,216,573	287,631	48,082	1,552,287	34,202	—	1,586,489
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	34,325	267	34,593	1,262	△35,855	—
計	1,216,573	321,956	48,350	1,586,880	35,464	△35,855	1,586,489
セグメント利益	103,743	16,937	21,247	141,928	△12,257	△96,517	33,152

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業を含んでおります。
 2. セグメント利益調整額△96,517千円は、セグメント間取引消去△35,855千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△60,662千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産賃貸 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,276,484	233,898	31,106	1,541,488	7,095	—	1,548,583
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	327	327	1,352	△1,680	—
計	1,276,484	233,898	31,434	1,541,816	8,448	△1,680	1,548,583
セグメント利益	111,450	10,311	13,791	135,553	△804	△95,691	39,057

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業を含んでおります。
 2. セグメント利益調整額△95,691千円は、セグメント間取引消去△1,680千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△94,010千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、セグメント情報におけるセグメント区分は「建設事業」「コンクリート製品事業」「不動産賃貸事業」「食品事業」に区分しておりましたが、「食品事業」は重要性がなくなったことにより「その他」に含めております。

なお、前第1四半期連結累計期間の報告セグメント情報は、変更後の報告セグメントに基づき作成しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。